

# あゆみ速報

原研労組中執ニュース

原子力平和利用三原則  
—公開・民主・自主—を守ろう

日本原子力研究開発機構労働組合

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方2-4  
Tel. 029 (282) 5413, 5414 Fax. 029 (284) 0568

## 2018年 人事院勧告

8月10日(金)に2018年の人事院勧告が出されました。

人事院は内閣と国会に対して、一般職国家公務員給与を本年から官民較差「655円(0.16%)」に基づく、初任給1500円、若年層1000円程度、その他は400円を基本とした引上げ(平均改定率0.2%)、および一時金を0.05月引き上げる勧告を行いました。以下にその内容を記します。

\*\*\*\*\*

### 1 月例給

民間給与との較差/平均0.16%(655円)

俸給/若年層1000円程度、その他は400円の引上げを基本に改定  
(平均改定率0.2%)

【参考】4月1日時点の俸給(単位:円)

内訳	現行	改定	引き上げ額	引き上げ率
俸給(調整額込み)	329,845	330,428	583	0.18
扶養手当	10,429	10,429	0	0.00
特別調整額等	12,481	12,482	1	0.01
本府省業務調整手当	5,515	5,515	0	0.00
地域手当	40,364	40,435	71	0.18
広域異動手当	2,698	2,698	0	0.00
初任給調整手当等	50	50	0	0.00
住居手当	5,893	5,893	0	0.00
単身赴任手当	2,536	2,536	0	0.00
特勤勤務手当等	306	306	0	0.00
寒冷地手当	823	823	0	0.00
全体計	410,940	411,595	655	0.16

### 2 初任給の改定

高卒 147,100円(1級5号俸)→148,600円

大卒 179,200円(1級25号俸・一般職大卒)→180,700円

大卒 183,700円(2級1号俸枠外・総合職大卒)→185,200円

原研労組に加入し、労働条件の改善と働きがいある職場をともにめざしましょう。(内線 Tel. 81-5413, 81-5414)

URL <http://orange.zero.jp/genkenrouso.wing/> E-mail [genkenrouso@muse.ocn.ne.jp](mailto:genkenrouso@muse.ocn.ne.jp)

## 3 一時金の改定

## 4. 40月→4. 45月

		6月期	12月期
18年度	期末手当	1. 225月	1. 375月
	勤勉手当	(支給済み)	(改定なし)
		0. 90 月	0. 95 月
		(支給済み)	(現行 0.90月)
19年度	期末手当	1. 30 月	1. 30 月
以降	勤勉手当	0. 925月	0. 925月

## 4 実施時期

月例給／2018年4月1日 一時金／法律の公布日

## 5 定年引上げの意見の申出

- 定年を段階的に65歳まで引き上げ
- 60歳超の職員の年間給与を60歳前の7割水準に設定
- 役職定年制の導入
- 短時間勤務制の導入により、60歳超の職員の多様な働き方を実現

\*\*\*\*\*

## 2018年人事院勧告について

5年連続での俸給表及び一時金の引上げとはなりましたが、元々、平成27年4月に「給与制度の総合的見直し」で平均2%の強硬削減が行われている最中であり、未だに当時の水準への回復には至っておりません。政府は、「2018骨太方針」で「力強く継続的な賃金上昇、所得の拡大につなげ、デフレ脱却を確実なものとする必要がある」としていますが、「民間準拠」を理由に賃金抑制路線を続けています。

人事院は勧告と合わせ、定年の引上げについて2011年に続き「意見の申出」を行いました。「定年を段階的に引き上げる。役職定年制を導入する。60歳を超える職員の年間給与は60歳前の7割の水準に設定」などとしています。「給与水準7割」は年金の比例報酬部分も支給されない中で、受け入れがたい低水準と言わざるを得ません。人事院には丁寧な説明とともに、同一労働同一賃金の原則と合わせ再考を求めています。

また、60歳以上の職員は「定年延長」と「暫定再任用（再雇用）」が同時並行的に表れ、職場の中に様々な労働形態が生まれることとなります。現行の短時間再任用職員は賃金水準が低く、一時金は常勤職員の約半分、諸手当も支給されないなど問題が指摘されており処遇の改善は急務ですが、それらには触れられていません。早急に高齢期雇用の全体像が示されなければならないと思います。

この人勧について政府の閣議決定はまだ行われていません。しかしながら、労組では機構に対し、今年3月に賃上げ等に関して、「春闘要求」としてまとめた要求書を提出しています。さらに、9月には重点項目を絞った「秋季・労働条件改善要求」を提出し、自主交渉・自主決着の立場に立って、この要求を軸に賃金・労働条件の改善を迫っていく予定です。原研労としては、原子力機構、量研機構の両法人が今後の労使交渉において、この人事院勧告にただ準拠するのではなく、自主性を発揮した給与改定等を提案するよう要求していきます。

## 第115回定期大会 代議員定数の公示

日本原子力研究開発機構労働組合同規約第49条、並びに同選挙規則第12条及び第13条に基づき、大会代議員定数を下表のとおり決定したので公示します。大会において十分な討議を行うため、別に中央執行委員会より配布された大会議案に基づき、分会の意見を集約し、大会代議員の選出を行うよう要請します。

大会日時：2018年9月14日（金）13:30～17:00 真崎コミュニティセンター

連合分会・支部	分会	有権者	代議員
連合1	核サ研	18	2
	東海管理（福島・その他）		
	東海管理（青森）		
	東海管理（人材育成）		
	東海管理（関西）		
連合2	東海管理（核不拡散）	12	1
	バックエンド		
	環境・線管・研究室 放管第1・第2		
工務・福島連合	工務技術	12	1
	福島技術		
研究炉部連合分会	JRR-3	10	1
	JRR-4		
	NSRR		
物理化学連合	核物理	13	1
	化学		
先端基礎・中性子	先端基礎	25	3
	中性子科学		
高崎支部	高崎支部	7	1
大洗支部	原子炉	22	2
	照射	20	2
	管理	15	2
	HT	5	1
那珂分会	JT60 トカマク	6	1
	那珂・管理		
	JT-60 加熱		
合	計	165	18

### 不当差別是正訴訟 第14回口頭弁論の案内

前回の裁判では傍聴者が50名近くとなり、裁判後の報告集会にも多くの方にご参加いただきました。原告団の皆さんの名誉回復のみならず、自由にものが言える職場を作るためにも、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

日時：2018年8月30日（木）10:30～（集合10:15）

場所：水戸地方裁判所 3階（旧県庁 三の丸庁舎向かい）

その他：口頭弁論終了後、別館7階にて報告集会を開催いたします。

\*\*\*\*\*

## 第 496 回 中央委員会の報告

第 496 回中央委員会が 8 月 24 日（金）に開催されました。出席委員として 4 人が参加し、下記の事項について議論を行いました。

### ① 第 115 回定期大会 議案の構成の承認

第 115 回 定期大会について議案の内容等（第 69 期総括、第 70 期運動方針）について説明し、議案の構成について出席委員全員の承認を得られました。

### ② 中央執行委員 補充選挙の実施について

第 70 期中執のうち 2 人は現在、嘱託の非常勤で働いており、2019 年 3 月には雇用契約が終了する予定です。そのため労組選挙規則に従い、2018 年 12 月を目途に中央執行委員の補充選挙を行い、任期を 2019 年 3 月～6 月としたいと考えている旨を説明しました。

### ③ 書記局（研究対策・教育宣伝）設置の準備状況について

あゆみ速報 70-03 で研究対策・教育宣伝の書記局員の募集を行いました。現在のところ立候補者は現れておりません。今後のあゆみの配布方法として、あくまで書記局員（教育宣伝）を募集するべきか、書記局員に限らず広く応援者を募るべきかについて、分会・定期大会等で議論を行うこととしました。

### ④ 第 70 期 予算の削減（案）について

組合員数の減少により、活動予算がひっ迫していることから、予算削減（案）について説明を行い、分会・支部大会・定期大会等で説明・議論を行うこととしました。

\*\*\*\*\*

## 第 115 回定期中央大会に向けた今度の日程

- **東海地区 分会長会議の開催**      場所：原科研 組合事務所  
8 月 30 日（木）12 時 30 分～、18 時 30 分～  
8 月 31 日（金）12 時 30 分～  
分会長の皆さんは、上記のいずれかにご出席をお願いします。
- **9 月 03 日（月）から 9 月 13 日（木）**： 一斉分会の開催期間  
分会長の皆さんは、開催希望日時と場所を中執までご連絡ください。
- ◇ 9 月 05 日（水）： 高崎支部大会
- ◇ 9 月 12 日（水）： 大洗支部大会
- 9 月 14 日（金）： 第 115 回定期中央大会  
場所：真崎コミュニティセンター      時刻：13 時 30 分～17 時頃  
組合員の皆さんは、分会開催と代議員の選出を進めてください！  
分会において活発な議論を交わしていただけることを期待しています。